

あとがき

今号の特集は「新しい術式を評価する」と題して各分野の新術式に関する最新事情を解説いただきました。フェムトセカンドレーザーは現在角膜および白内障手術の分野で注目を集めていますが、使用している施設が限られているため、一般の眼科医が詳細な内容を知ることがなかなか困難です。島崎先生には、実際の使用法、利点、欠点など実践に即した内容を最新情報を交えてご紹介いただき、とても興味深い内容であったと思います。今後果たしてフェムトセカンドレーザーが一般化するのか否か、引き続き注目していきたいと思います。また、眼内レンズ強膜内固定術に関してはこの分野の第一人者である太田先生にご執筆いただきました。合併症に関する自験例ならびに近年報告されたデータをまとめておられ、とても参考になりました。やはり眼内レンズの選択が重要で、今後、強膜内固定術専用の眼内レンズ開発が期待されることです。緑内障分野ではバルベルト緑内障インプラント手術とエキスプレス挿入術についてそれぞれ杉本先生と狩野先生にお願いしました。いずれも保険適用になってある程度の時間が経ち、評価も落ち着いてきていると思われますが、バルベルトではその合併症に対する対策が重要であり、またエキスプレスではデバイスが高率に虹彩接触を起こすことなど問題点もあり、果たして本当に有用であるのかを含め検討する必要があると思われました。さらに栗山先生には黄斑円孔に対するInverted ILM flap technique に関し、関連術式を含め非常に詳細な解説をいただきました。大型黄斑円孔や強度近視黄斑円孔の治療に関しては常に悩まされていますが、このような術式によって閉鎖率が向上することは患者にとってはもちろんのこと術者にとっても大きな福音になることが期待されます。

(鈴木康之)

編集顧問	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦	根木 昭				
編集委員	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	下村嘉一	稲谷 大	

臨床眼科 (第68巻 第13号)

2014年12月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価: 本体 2,800 円+税

(2014 年年間購読料(増刊号を含む13冊, 税込, 送料弊社負担))
冊子版 43,280 円
冊子+電子版/個人 48,280 円 冊子+電子版/共有 54,800 円
電子版/個人 43,280 円 電子版/共有 49,800 円

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** <(株)出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- ・ 「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 松井・山本・安部